

『政界再編』には

『政権交代』が必要です

無党派層の拡がり、政党が国民の期待に応えていないことを示しています。読売新聞社と早稲田大学が共同実施した世論調査(2008年10月)によると、自民党に満足していない人は78%、民主党に満足していない人も79%に上り、二大政党による政権選択に国民が期待していないことがわかります。自民ではなく民主でもない、第三の選択肢が今の日本には求められています。

黒か白かの二者択一を迫る二大政党制は日本には合わない。国民新党は考えています。政権交代は必要ですが、二大政党制の場合、政党の違いが政策で明確に示されなければ、選択するのは難しいでしょう。また二つの政党だけでは反映できない多様な考えがあるはず。国民新党は「官から民へ」を推進した構造改革路線に反対する保守政党です。郵政民営化見直しはその象徴であり、地方

を守り、国民の財産を守るために私たちは郵政解散を戦い抜きました。「億総中流」「国土の均衡ある発展」「伝統文化の尊重」などの価値観を掲げ、あたたかい政治を復活させるために国民新党は活動しています。

政界再編を求める声も強まりつつありますが、「政界再編」には「政権交代」が必要です。与党が与党であり続ける限り、誰も過去の政策の失敗に責任を取らず、何の変化も起こりません。国民新党は自民でもなく民主でもなく、第三極として頑張ります。次の総選挙では他の野党と共闘し、まずは政権交代を実現します。保守勢力の結集や政界再編は、政権交代によって始まるでしょう。構造改革と決別し、真の政治改革を実現するために日本にも「変化」が必要なのです。アメリカではオバマ新大統領の誕生で政権交代が実現しました。さあ今度は日本の番です。

《国民新党の基本政策》

景気回復による財政再建

財政を切り詰めるために国民が苦しむことは、大きな間違いです。学校・病院、橋梁の耐震補強や防災事業など、政府が



なすべき仕事もまだまだあります。国民新党は特別会計の埋蔵金と建設国債を財源とする「増税無用の100兆円予算」を編成します。金融機関の貸し渋り、貸しはがし対策も急務です。まずは地方重視の思い切った内需振興を図り、景気回復による税収の増加を実現して、財政を再建します。

地方の再生



地方が衰退したまま国が発展することはあり得ません。地方都市や農村・山村・漁村が活性化してこそ、国は繁栄します。国民新党は地方交付税の3割増額や発展から取り残された地域の交通網の整備、居住環境の改善を図り、「母なるふるさと」を復活させます。

郵便局の存続と国民資産の保護

郵政民営化を早急に見直さなければ、多くの身近な郵便局は閉鎖され、また皆さんの貴重な預貯金は株式市場で投

機のリスクにさらされます。郵政民営化の見直しを「一目一番地の政策」に掲げる国民新党は、郵政株式処分凍結法案を早期に成立させます。



食糧自給率引き上げと食の安全確保



原材料費の高騰や食品の偽装表示などにより、食への不安と不信はかつてないほど高まっています。国民新党は、食の安全確保のため、政府の責任において食品・農産物の輸入管理を徹底し、農林水産業の振興を図り、食糧自給率を50%に引き上げます。

社会保障制度の抜本改革

わが国がこれまで誇ってきた年金制度、医療制度は崩壊しつつあります。国民新党は、共生と共助の原則に立ち返り、年金・医療・介護制度の一元化による抜本改革を図ります。また、医療施設・医師の適正配置を促すとともに、先進国並みの医療費を確保します。



日本 shouldn't revive politics



こくみんしんとう 国民新党

www.kokumin.or.jp



